

指定管理者の管理運営に関する令和5年度評価票

所 管 課	デジタル推進課	
施 設 名 称	八代市ケーブルテレビ	指定期間 1年
評 価 対 象 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	
指 定 管 理 者 名	テレビやつしろ株式会社	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント		配点	評価 レベル	得点
1	当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	40		32
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み		25	4	20
①サービス運用時間				
②サービス利用状況				
③自主事業				
④自主放送（地域番組）				
⑤広報事業				
(2) 利用者満足度		15	4	12
①意見・ニーズの把握、反映				
②苦情対応				
③情報提供				
[評価の理由]				
土日祝日問わず、利用者に対して万全のサポート体制を提供している。テレビ・ネットワーク機器類の買い替えによる設定やインターネットを通した動画配信の視聴要望などに対しては、訪問による対応を行っている。また、光ブロードバンド整備により、インターネット等利用者数が大きく減少した。（令和5年度末でケーブルインターネット終了。）自主放送では、小中学校入学、卒業式や八代市文化祭など地元への関心を引くような番組が制作されているが、放送時においては、映像から個人が特定できないよう十分に配慮されている。				
2	管理経費縮減に関する取組み	20		14
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み		10	4	8
①経費節減の取組み				
②会計処理				
(2) 収入の増加		10	3	6
①収支状況				

【評価の理由】				
センターの現地調査を行った結果、機器の性能が確保できる範囲内で適切に温度設定されており、社員のクールビズなど経費削減に向けた取組が浸透していることが確認できた。なお、令和5年度の電気使用量は、昨年度比で約16.8%減少している。収支の状況について、断線障害が多発したことでケーブルの修繕費や車両の燃料費などが増加したが、自主事業による収入を確保したことで利益を計上することができている。				
3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	25	22	
(1) 施設管理手法及び維持管理体制		15	4	12
①人員配置				
②勤務者の教育・研修				
③施設・設備、備品の管理				
④申請・届出・報告業務				
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など		10	5	10
①緊急事態の対応				
②個人情報保護				
③平等利用、公平運営				
【評価の理由】				
業務の単調化を防ぐことを目的に定期的な配置替えを実施している。また、総務部社員は新たに導入されたインボイス制度に対応するため、会計事務所による実務教育(研修)を実施している。設備等の管理について、故障・障害等が発生した場合には、早期復旧に取り組んでおり、その都度必要な報告を行っている。				
4	その他の取組み	15	12	
(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み		10	4	8
①地域との連携				
②環境対策				
(2) 地域雇用への配慮		5	4	4
①市民採用・再雇用				
【評価の理由】				
車両や備品の購入に際しては、必要性を十分に検討した上で環境に良いものを選んで調達している。また、コミュニティチャンネルでは、行政情報等、地域密着型番組の制作・放送に積極的に取り組んでいる。				
合 計		100	80	

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。